



# 東やまと 教育委員会だより

第92号

令和5年(2023年)1月10日  
編集：教育部教育総務課  
〒207-8585 東大和市中心3-930  
TEL 042-563-2111

## 新年の挨拶



左から 鈴木委員、内野委員、真如教育長、岩田委員、藤宮委員

新年あけましておめでとうございます。  
新しい年が皆様にとってよりよき年でありますよう、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。  
さて、小・中学校の教育につきましては、GIGA スクール構想のステップ1「いつでも、どの場面でも、誰でも、1人1台端末を使う」が完了し、昨年は、ステップ2「1人1台端末で教科の学びを深め、学びの本質に迫る」に取り組んでまいりました。  
今年は、ステップ3「1人1台端末で学びをつなぎ、社会的な課題の解決や夢の実現に活かす」に取り組み、子どもたちの教育を精力的に進めてまいります。  
また、生涯学習につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止・縮小していた事業について、必要な感染症対策を講じながら再開するとともに、地区図書館の指定管理者導入など、市民サービスの向上及び効率化にも努めてまいりました。  
新型コロナウイルス感染症により、様々な対応の変化が求められているところではありますが、時代の変化に遅れることなく、また、最新の教育活動が行えるよう取組を進めてまいります。



## 東大和市立第一小学校 創立100周年 校長 石田 玲奈

本校は、大正12年3月15日に、現在地に大和村立村山尋常高等小学校として開校しました。当時は、児童数866名、学級数15学級でスタートし、その後、百年の月日が経過する中で、一小のシンボルである大いちょうに多くの児童が温かく見守られ、これまでの卒業生は15057名にのぼります。令和4年度は、児童数484名、学級数17学級で、子供も大人も「命」と「志」を大切にする学校を目指して教職員一同取り組んでおります。

この百周年にあたり、全校児童で一小の歴史を知り、心を込めてお祝いをするために様々な取組を行いました。子供たち一人一人が、歴代の卒業生のビデオレターや記念展示室の資料等から、これまで一小を築き、支えてくださった方々の学校に対する思いやその方々への感謝の気持ちを抱き、今後よりよい一小にしていくために自分たちにできることを考えました。

これからの十年、二十年先も、一小が地域の多くの方々への大切な心の故郷であり続けるよう、そして子供たちが地域と学校への愛情と誇りをもつことができるよう、教職員一同、百周年という歴史的な瞬間に一小にいる幸せと責任を自覚し、一層努力を続けてまいります。



100周年記念集会でのバルーンリリース



## 東大和市立第三小学校 創立60周年 校長 江原 光紀

本校は、昭和38年4月に地域からの強い要望に応え、東京都北多摩郡大和町立第三小学校として開校しました。当時は、東京オリンピック開催の前年で、東京都は、首都圏計画を急速に進め、広大な農地を拓き、都営住宅群を建設し、これに伴って開校されたようです。

校章は、東大和市章に包まれるようにして、三小の文字が中央に刻まれています。学校は常に地域と共に歩み、ここに学ぶ児童は地域から愛され大切に育てられていることを意味します。

校歌の一節にも「心のすみか(家)」とあり、コミュニティを大事にする地域の思いが込められています。

時代を超え、学校周辺の様相は大きく変化を遂げていますが、この地に住む人々からの愛情は、持続可能に受け継がれています。



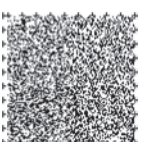
創立60周年の運動会 (5・6年組体操)



## 東大和市立第八小学校 創立50周年 校長 吉行 一敏

本校は昭和48年4月1日に、東大和市役所の場所に仮校舎で開校し、同年10月15日に現在の校舎に引っ越しました。1期生は1年生から5年生まで、13学級472名が在籍していました。以来50年の間に5443名の卒業生が巣立ちました。この間、市・教育委員会、地域・保護者の皆様に支えられ、愛される学校になりました。皆様方のお力添えに心より感謝申し上げます。50年の間に時代は進化し、教育は大きく変わっています。しかし、どんなに時代が変化しても「みんなが幸せになれる第八小学校」を目標とし、目の前の子供たちを成長させていくことに変わりはありません。これからも皆様と共に第八小学校は進化し続けます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



# 放課後子ども教室における 令和4年度Tokyoスポーツライフ推進指定地区の取組

近年、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、児童・生徒を取り巻く運動・スポーツ環境は大きく変化し、全国的にも調査等の結果から、運動・スポーツへの参加意欲等が著しく減少していることが分かります。また、併せて児童・生徒の地域との関わりが希薄化していることも懸念されているところです。

そこで、本市では東京都教育委員会から Tokyo スポーツライフ推進指定地区の指定を受け、地域のスポーツ関係機関と連携し、子どもたちの運動習慣の定着に資する取組を進めています。

今年度は、各小学校の放課後子ども教室に、地域スポーツ等の人材を講師として派遣することといたしました。第一弾として、日本フライングディスク協会と連携し、フライングディスク体験を実施しています。

講師は、アルティメット元世界チャンピオンで、日本フライングディスク協会指導普及員等をされている本田 雅一 氏です。本田氏から繰り出されるディスクの軌跡が鮮やかで、見ている子どもたちは、あっという間にフライングディスクにのめり込んでいました。

また、放課後子ども教室の活動や、フライングディスク体験を支える中学生の生徒ボランティアを募集しました。登録いただいた生徒ボランティアと一緒に、子どもたちは放課後の時間を楽しく過ごしています。

今後は、子どもたちのみならず、高齢者の方や体の不自由な方にも積極的に参加できるような活動を取り入れ、子どもから高齢者までの誰もが楽しく、そして性差、障害の有無等を超えた生涯スポーツの実現を目指していきたいと考えています。



## 児童館の紹介 ならはし児童館



ならはし児童館は、東大和市の中心部よりやや北に位置しており、主に第一小学校の児童が平日の放課後や土日にのびのびと過ごしています。季節ごとに特色のある催し物も行っており、月に1回の小学生行事には、たくさんの児童が集まり友達同士の絆を深めるとともに、準備や片付けなど児童館の職員とお互いに協力しながら様々な体験を楽しんでいます。

利用時間は、正午から午後1時までを除く午前10時から小学生は午後5時まで、中学生（18歳未満）は午後6時までとなっています。

また、子育て支援事業（子育てひろば）にも力を入れており、玩具や絵本など乳幼児が楽しめる環境の整った部屋で午後6時まで乳幼児親子の受入れを行っています。子どもの成長に関することや育児の悩み事など、児童館の職員が随時お受けしていますので、お気軽にご相談ください。

感染防止対策を徹底した明るく楽しい児童館に、ぜひ一度遊びに来てください。



## スクールガードボランティアを募集します！



近年、子どもたちが登下校中に交通事故や犯罪に巻き込まれる痛ましい事件が数多く発生しており、こうした事件を減らすためには、地域全体で見守り活動を行うことが効果的です。

そこで、市では、地域の方々のボランティアによる「スクールガード」を募集しています。一人でも多くの方のご協力をお願いします。

スクールガードとは、平日の日中や登下校時に通学路で子どもたちを見守る、地域の方々による無償のボランティア活動です。

**「無理なく」「できるときに」「できる範囲で」**

### ～スクールガードになるには～

まずは、活動を希望する小学校へ事前に連絡します。スクールガードは登録制です。登録書に記入のうえ、小学校に申請してください。

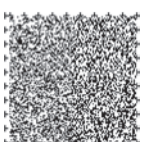
登録書は、市公式ホームページでもダウンロードできます。

※登録は、小学校の通学区域ごとになります。

※活動中の負傷等に備え、市で傷害・賠償責任保険に加入します。

※腕章、ベスト、横断旗、名札等を貸与します。

**問合せ** 活動を希望する小学校 または 教育総務課 内線 1521



## 学校給食の体験型見学試食会を実施しました

令和4年7月22日(金)に学校給食センターで、小・中学生とその保護者が学校給食の調理体験と試食を行う体験型見学試食会を実施しました。

32名の方が参加し、衛生管理や調理工程の説明の後、回転釜やフライヤーなどの大きな調理機器を用いて、スープやフライ、紅茶ケーキなどの調理体験を行いました。

給食調理をより身近に感じていただき、学校給食に携わる人たちの思いを伝えられる良い機会となりました。

参加した皆さんから

- お鍋が大きくてビックリした
- ヘラが重くて大変だった
- いろいろなことが体験できるメニューで子どもがとても楽しめた
- 衛生管理も教えてもらえて良かったなどの感想をいただきました!



## 社会的自立に向けたサポート懇談会について

東大和市教育委員会では、令和3年度まで「不登校サポート懇談会」を実施しておりました。令和4年度より名称を変更し、「社会的自立に向けたサポート懇談会」を年3回実施しています。

各家庭で抱える不登校での悩みや不安を出し合い、専門家と共話し合うことで、保護者のサポートを行うことを目的としています。

第1回は、令和4年8月24日(水)に開催し、公認心理師、臨床心理士からの情報提供や参加者による懇談を行いました。

### 次の開催

第2回 令和5年1月6日(金)  
第3回 令和5年3月24日(金)  
時間：午後6時～午後7時まで  
場所：東大和市役所会議棟第1会議室

### 申し込み

参加申し込みは、東大和市教育委員会教育指導課または東大和市立小・中学校へご連絡下さい。

## 学校給食食材料の価格高騰対応に取り組んでいます

学校給食の食材料費は、児童・生徒の保護者の皆さんからいただいた学校給食費で賄っていますが、新型コロナウイルス感染症等の影響により学校給食に使用する食材料の価格が高騰しており、学校給食費での運営が厳しくなっています。

こうした背景から、市では国の交付金を活用して、「学校給食食材料費高騰対応助成金」を学校給食食材料費に充てることで、臨時の給食費改定など、保護者の皆さんの新たな負担増とならないようにする取り組みを行っています。

引き続き、市の学校給食の運営にご理解ご協力をお願いします。

## 第七小学校・第九小学校 統合検討会議を開催しました

教育委員会では、両校の統合に伴う第七小学校の建て替えにあたり、新しい時代の学びに対応したICT環境やバリアフリー化を実現し、最適な教育環境を整備するため、令和4年11月21日に第1回の検討会議を開催しました。

検討会議では、両校の学校運営協議会委員及び特別支援教育関係者で構成し、スケジュールのほか、東大和市の目指す学校、第七小学校と第九小学校の現在、計画に求める施設機能、6つのコンセプト案について検討しました。

検討資料等については、市公式ホームページをご覧ください。

## 中央図書館からのお知らせ 講演会「身近な子どもに本をつなぐ」を開催します

コロナ禍で、子どもたちに本を届ける活動が思うようにできない中、それでも地域や学校・園・図書館などで、様々な試みがなされてきました。「子ども文庫」や子どもと本に関わる人たちの活動を研究されている汐崎さんに、身近な子どもたちに本を届ける事、子どもの本のことなどについてお話ししていただきます。

是非、ご参加ください。(東大和文庫連絡会と共催)  
講師：汐崎順子氏(慶應義塾大学、早稲田大学講師)  
日時：令和5年2月26日(日)午後2時～午後4時  
場所：中央図書館2階視聴覚室  
定員：30人(申込順)  
申込：令和5年1月15日(日)から、中央図書館のカウンター、電話、図書館ホームページまたはLogoフォームで受け付けます。  
<https://logoform.jp/f/Aablu>



問合せ 中央図書館 TEL 042-564-2454

## 令和4年7月～12月 教育委員会の主な可決議案

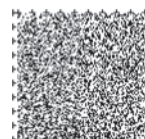
- 令和5年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書採択について
- 東大和市立学童保育所条例施行規則の一部を改正する規則
- 令和5年度東大和市学校運営協議会の設置について



### いじめなど、困った時の相談は…

いじめ電話相談 TEL 042-516-8091  
東大和市教育委員会内  
月～金の平日 午前9時～午後5時まで

さわやか教育相談室 TEL 042-562-7911  
第三小学校内3階  
月～金の平日 午前10時～午後5時まで



# 第33回多摩湖駅伝大会を開催します



令和5年3月21日(火・春分の日)に、多摩湖及び狭山公園をコースとする「第33回多摩湖駅伝大会」を開催します。仲間と一緒に春の多摩湖を走ってみませんか。

開催日時▶令和5年3月21日(火・春分の日)  
 種目及びスタート時間は下記ホームページからご覧ください。  
 会場▶多摩湖(村山貯水池堰堤広場)  
 申し込み▶1月13日(金)まで下記ホームページで受け付けています。

<https://tamako-ekiden.com/>  
 (多摩湖駅伝大会公式ホームページ)



# 旧日立航空機株式会社変電所のライトアップを行います

太平洋戦争末期、現在の東大和南公園にあった日立航空機株式会社の工場は、米軍により3回の攻撃を受けました。今もなお攻撃の傷跡を残す変電所を、最初に攻撃を受けた2月17日にライトアップします。なお、当日は内部の公開は行いません。また、毎週水・日曜日には一般公開を行っています。公開日には、内部の様子をご覧いただけます。ぜひお越しください。



旧日立航空機株式会社変電所のライトアップ

ライトアップ	期 日: 令和5年2月17日(金)
	時 間: 午後5時30分~午後6時30分
一般公開	公開日: 毎週水・日曜日
	時 間: 午前10時30分~午後4時
	場 所: 都立東大和南公園内 入場無料

問合せ 郷土博物館 TEL 042-567-4800

# 学校給食のレシピ くじらのオーロラソース



## 材料(中学生4人分)

- くじら肉(2cm角切り).....162g
  - じゃがいも(短冊切り).....中2個(162g)
  - にんじん(短冊切り).....2/3本(108g)
  - でんぷん(衣).....大さじ3(19g)
  - なたね油(揚げ用).....適量(54g)
- A**
- 酒.....大さじ1と1/3(22g)
  - しょうゆ.....大さじ1と1/4(22g)
  - しょうが(みじん切り).....1かけ(5g)
- B**
- トマトケチャップ.....大さじ3(43g)
  - 酒.....小さじ1(4g)
  - ウスターソース.....小さじ1(5g)
  - しょうゆ.....小さじ1/2(3g)
  - 砂糖.....小さじ2(6g)
  - 水.....大さじ1と1/3(19g)

## 作り方

- ① くじら肉をAの調味料を混ぜたものに、10分程度漬け込んでおく。
- ② じゃがいもを素揚げする。(180℃ 4分程度)
- ③ ①のくじら肉にでんぷんをつけて、揚げる。(180℃ 5分程度)
- ④ にんじんを炒め、しんなりしたら、Bの調味料を加えて煮る。
- ⑤ 4に揚げたじゃがいもとくじら肉を和えて完成。

※くじら肉を「鯉」などの魚や「豚肉」などの肉に代えて作ることも可能です。



東大和市観光キャラクター うまべえ

